

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ(エス)を楽しみ、参加する(エンジョイ&ジョイン)ための情報提供がジョイエスの役割です



まちあだち新田コミュニティが実施した「クリーンアップ大作戦」(2021年6月)。たすけあいのある地域社会づくりをめざして、コミュニティ活動が各地で展開されています。写真右から3人目がリーダーの横田敬子さん(関連記事2P)

P4-5 生活クラブの運動グループ紹介 〈生活クラブ運動グループ府中地域協議会〉

- P2 誰も孤立させない
たすけあいの地域社会づくり〜コミュニティ活動〜
- P3 漫画するクン「せっけんで手を洗おう!」
- P6 イベント案内(展示会・生活クラブの学校など)
- P7 リレーコラム「お米を“食べきる”!」
高齢者・障がいをもつ方のための相談窓口
- P8 生活クラブの消費材を使ったお店に行ってみよう!

組織の概要(2021年11月末現在)

- 組合員数(デポー含む)92,472人 ●11月度加入1,033人/脱退644人
- 11月度利用高21億1,637万円/世帯あたり29,020円(デポー除く)



謹賀新年 2022年、みなさまにとって よい年となりますように



2021年は、コロナ禍においても組合員の創意工夫により活動は止まることなく、地域でさまざまな展開がありました。その中で共感をひろげ、人とつながり地域での関係をつくってきました。

2022年度は、生活クラブ東京の第7次長期計画(2020年度〜2024年度)の3年目です。

基本のテーマをFEC自給圏※と働く場づくりとして、居場所と出番のある組織と地域社会づくりで地域でのSDGsの実現をめざします。生活クラブ運動に参加する仲間を増やすことを最優先に、共同購入や地域活動を通して持続可能な生活スタイルへの転換を呼びかけます。そして基本テーマをすすめる重要なパートナーであるワーカーズや運動グループとの連携を強め、地域を豊かにする活動をいっしょにすすめていきましょう。

※FEC自給圏:「食・エネルギー・ケア」を地域内で自給しようとする構想。経済評論家・内橋克人氏が提唱

生活クラブ東京

- 理事長 増田和美(中央)
- 副理事長 加瀬和美(左)
- 副理事長 小寺浩子(右)



コミュニティ活動

コミュニティとは？

以前に小平市で生活クラブに加入して、託児付きのイベントに参加してとてもお世話になりました。

東久留米市に引っ越し、こちらでも子育て世代の組合員とつながりたいと思ったのですが、イベントも少なくなかなかむずかしいと感じました。そこで、近所の組合員にこちらから積極的に声かけができティを立ち上げることにしました。先日初めに行い、お手紙を出した方、直接お電話した方、が、10人ほどの参加がありました。うち7人た。コミュニティを立ち上げて、コミュニティ員がほとんどいないことに驚き、もう少し子せれば…という思いです。今後どのような中ですが、エココたすけあい制度をこするほか、自宅で防災講座、マククリンング講座など少いです。



イベントで知り合ったまち運営委員の方から誘われて参加したコミュニティ連絡会で、緊急物資受取り訓練について知り、休止中だった地域のコミュニティを再開してみることにしました。

コミュニティメンバーは50人で、世代はさまざまです。活動ではメンバーの住むマンションの集会室をよく利用しています。川に挟まれた立地なので広い土手があり、お天気が良ければ土手で集まることもできます。今までに緊急物資受取り訓練、試食会、みつろうラップワークショップ、ゴミ拾いなどを行いました。顔を合わせての試食会ができない際は、自宅で試食した感想や写真をライングループで共有をしています。今後も、お茶会やライフプラン講座などを企画したいと考えています。

コミュニティの人数が多く、まだつながっていない人も多いですが、配布したお手紙にまだお会いしたことのない方から返信が

- あり、少しずつでもつながりができる可能性を感じ、うれしく思っています。



2018年にまち町田が3つにわかれ、まち町田南にはコミュニティがひとつも無いことに気がつきました。まち委員会で話し合い、「よし!まずはまち委員で作ろう!」と2021年4月にコミュ

ニティを結成しました。5月に顔合せ会を開催して、参加した4人で自己紹介をしてみると多彩多様な素敵なメンバーでした。現在のコミュニティ人数は29人で多世代が参加し、デポー組合員も多くいます。デポー町田のイトインスペースや私の家に集まっています。10月には緊急物資受取り訓練を兼ねてお茶会を開催しました。新しく参加した方は小学校でサポーター活動をしており、学校給食などの様子を聞いたり、中学校給食の各自の体験を話したり地域格差や年代の違いで驚きました。環境問題でも盛り上がり、生ごみ処理など各自の経験を話しました。やっぱりおしゃべりは楽しいね。コミュニティで良いかもと実感しました。今後は地球温暖化について学ぶ「環境を良くするスモールステップ@金森」の開催など先々の夢として温めていくたらと思っています。



子どもが2歳、5歳と小さいので、日々地域の方に助けられているという実感からそのつながりをひろめたいという思いがありました。コロナ

の影響でイベントの中止など地域のかかわりが減っていく中、それなら、自分で企画してやってみよう!と気軽な気持ちでコミュニティを始めました。近くのお友だちに声をかけて集まった6人で始め、今では15人に増えました。みなさん地域のつながりを大切に考えていらっしゃいます。エコロ学習会、ダーニング・織い物教室、麻たわしづくり、ヨガ、指編みブルバッグづくり、ライフプラン講座などを消費者センターやマンションの集会室で開催しました。これからもメンバーからこんなことがやりたい!と意見がでることが楽しみです。さまざまな世代の方からお話を伺えるのも楽しく、また、メンバーどうしがつながることもうれしいです。まだお互い話せていないメンバーもいるので、活動을續けてつながりをつくっていかれたらと思っています。

コミュニティに参加しませんか？

コミュニティ活動を紹介する動画をご覧ください▶



上手な使い方を
動画でご紹介！

府中・ワーカーズ まちの縁がわ テラツツア (地域協議会 運動グループ紹介)



市民版地域福祉計画で検討をすすめてきた、地域の居場所である「ほっとスペース」として、2021年5月に開所しました。「テラツツア」はイタリア語で「テラス」を表し、家と庭の間にあるくつろぎのスペースで、ゆったりすごしてほしいの思いが込められています。テラツツアは誰でも利用で



10月から毎月開催のスマホサロンで操作の小技巧を知って、不便を解消!



スタッフの特技をいかした手づくり品を販売。洋服のお直し等のほっとサービス*2も行っています



おにぎりセットのスープランチ。体にやさしいランチを提供しています

きるキッズスペース併設のコミュニティカフェとして、生活クラブの消費材やJAの農産物を使ったスープランチを提供するほか、テラツツア主催の交流サロン、スタッフの手づくり品の販売、地域の方がつくった品物を販売するレンタルボックス、市民活動のための場所貸しなど、地域の交流の場づくりを行っています。地域の高齢の方がおひとりですら生活クラブの地域協議会ニュースを見て交流サロンに参加したりと、少しずつ地域の方にも利用がひろがってきています。

その他、市民活動の場として、地域協議会主催「いっちゃん家子ども食堂」のフードパントリー*1の利用が増えたため、今年8月からはテラツツアでもフードパントリーを開催しています。拠点を増やすことで、より多くの人に食材を届けられるようになり、顔が見える関係づくりにもつながっています。

オープンから約9カ月。これから地域の人々に開かれた常設の「居場所」として、人と人とのつながりを通して、たすけあいの輪をひろげ、安心して暮らせる地域づくりをすすめていきます。



府中・ワーカーズ
まちの縁がわテラツツア
代表 泉千鶴子さん
(右から2人目)
とワーカーズ、サポーターのみなさん

テラツツアは、都内で15番目にできた「まちの縁がわ*3」です。地域協議会で「新たな居場所」づくりを検討し、設立準備会を立ち上げたところ、市内のコミュニティカフェが閉店するとの情報がありました。立地などを調べてその場所を借り、店内はA CTやインクルファンドの助成を受けて改装しました。意志あるメンバーで「府中・ワーカーズまちの縁がわテラツツア」を設立し、運営しています。折り紙サロンを毎月2回開催し、スマホサロンや手芸サロンも始まり、地域の方の交流の場となっています。レンタルボックスも好評なので、11月には棚の数を増やしました。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、地域のボランティアの方とともに新たな交流サロンを開催し、活動の幅をひろげていきたいと考えています。多世代の人たちが集う居場所となるよう、地域協議会との連携やインターネットを活用した発信を積極的に行っていきます。

*1 フードパントリー：生活クラブフードバンクや市内外のフードバンク、企業や農家から寄付された食材に助成金で購入した生鮮品を含む食材を、ひとり親等の困窮世帯に直接配布する活動。
*2 ほっとサービス：ちょっと手伝ってもらえば助かることを助けあうしくみ。テラツツアでは主に洋服のお直しを実施しています。
*3 まちの縁がわ：誰でも利用できる、常設の地域の居場所。カフェや相談、ちょっとした暮らしの困りごとをサポートをしています。運営は「ワーカーズまちの縁がわ」が担っています。



毎月地域協議会の定例会を開催し、活動状況の共有と議題の討議をしています

地域協議会メンバーの活動拠点でも食堂を実施しての居場所づくりや、ワーカーズのお弁当を生活に困窮する子どもたちに配布して、子育てを応援する活動などを実施しています。

また、シャボン玉月間首長メッセージ取得活動や、府中市への予算要望を取りまとめて市長に手渡すなど、行政に対しても積極的に自分たちの考えを伝えていきます。

自分たちのまちを自分たちの手で自治することをめざして、地域のネットワークをつくっていきます。

環境まちづくり NPO エコメッセ 水・緑・木地 府中店 (地域協議会 運動グループ紹介)



府中駅から徒歩5分の好立地



利用者がひっきりなしに訪れる店内



店先では地元(府中市)産の野菜も販売しています

緑を増やし、エコな暮らし方を発信することを目的に、寄付品を販売するチャリティーショップとして2009年に開所しました。

開所時から継続している里山保全活動では、子どもたちと一緒に多摩市の里山へ探検に行き、たい肥づくりのお手伝いをするなど、里山の大切さを実感する取り組みを行っています。

その他にも、廃油でエコキャンドルをつくる夏休み子ども企画や、地域協議会の団体と連携した環境学習のイベントなどを開催し、地域の方とともに環境について考える機会をつくってきました。また、フードロス問題にも取り組み、今年度からフードバンク府中の食材受取り窓口の業務も担うなど、活動をひろげています。

府中店はエコメッセで一番売り場面積が広く、市内外の方に利用していただいています。リユースの輪をひろげながら、環境に配慮した暮らし方の提案をすすめていきたいです。

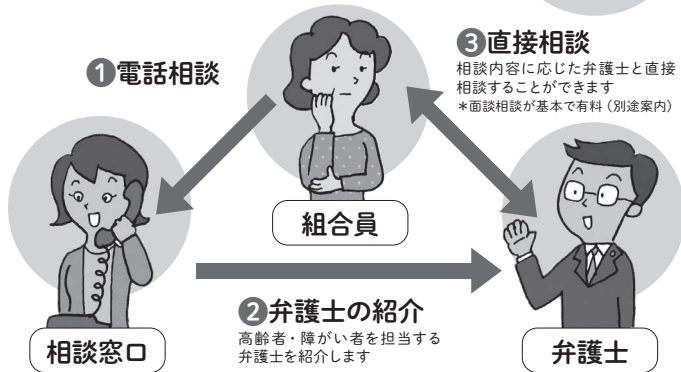


環境まちづくり NPO エコメッセ
水・緑・木地 府中店
マネージャー 宮川美由紀さん



生活クラブ共済連の高齢者・障がいをもつ方のための相談窓口

03-5285-9031
受付：毎週木曜日
10:00～16:00



組合員およびその家族で高齢者・障がい者の方が、成年後見制度、財産管理、介護契約・サービス不服申立、遺言作成等に関する相談ができるように「第二東京弁護士会」と連携して、高齢者・障がい者の方を担当している所属弁護士を紹介できる相談窓口です。

相談窓口：生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会

生活クラブ共済連の相談窓口の受付事例として、成年後見と相続に関する相談が多くあります。また、将来の不安に対する準備としての相談などもあります(下の内容を参考にしてください)。

受付事例の紹介

●父親がなくなり、母親が認知症なので、成年後見と相続に関する相談をしたい。

●父親が認知症に…。しかし、後見人でないため、定期預金が解約できずに困っている。

●母の後見人になりたいが、兄弟に反対されている。誰かに相談したいけれど…。

東京理事の リレーコラム

「お米を“食べ切る”！」

10月23日に栃木県黒磯にある交流田から、那須山麓米の稲刈りの様子をインスタライブで配信しました。画面ではうまく伝えられませんが、交流田にはわんさと生産者が駆けつけてくれていて、田植え以来の久しぶりの対面。一面に実った稲穂を前に「今年もいいでござ。ぐっときました。

産地では、高齢化による労働力不足、気候の変化に対応する品種の開発など課題は山積みです。米消費の減少も続いています。それに加えてコロナ禍によって増えた在庫の影響による市場価格の下落。生産にとっては厳しい状況が続いています。

その中で、農業や化学肥料を減らしての米作りに果敢に取り組めるのは組合員の「食べる約束」があるからこそ。2021年産米は、那須山麓米1万1,000俵、庄内遊YOU米8万2,000俵など合計13万1,000俵(前年比98%)を全国の生活クラブ組合員で食べる約束をしました。将来にわたって食べ続けるためには、作り続けてもらう必要があります。引き続き、約束したお米を「食べ切る」活動をしていきます。あなたは

お米の予約登録しますか?

(生活クラブ東京 副理事長 加瀬 和美)

11月 理事会報告 議事抜粋

●クッキングスタジオ BELLE 料理教室終了後のスペース活用について ●遺伝子組み換え表示の一部改正案に関する意見提出 ●労働者協同組合法施行準備に関する自治体の情報共有と今後のヒアリング調査活動について ●まちづくりしごとづくりコネクトプロジェクト第1次答申案の受理と今後の進め方について ●第二次生活クラブ2030行動宣言案に対する単協意見討議スケジュールについて

切り取って下の部分を提出してください

わたしの声カード	氏名	電話番号	提出日 /	事務局記入欄
	センター デポー	組合員 コード		センター/デポー 東京本部

〈お願い〉 ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。
 ①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
 ●質問には2週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。
 ※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポーにお電話ください。生鮮品の報告は翌週までです。
 ※配送をご利用の方は配達便に、デポーをご利用の方は各デポーのフロアワークスまでご提出ください。

ご希望のイベント名をご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第3者に開示しません。
 ①ご本人の同意がある時 ②ご本人と特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合。

生活クラブ東京 WEB サイトからも提出できます。みなさんの声をお待ちしています。

生活クラブ東京 わたしの声

検索

展示即売会

入学式・卒業式、入社式の季節です。この機会にスーツを新調しませんか?約4週間でお届けいたします。

○デポーいたばし 展示会

1月15日(土) 16日(日) 10:30～17:30

会場&問合わせ: デポーいたばし

(板橋区徳丸 2-30-16)

TEL: 03-5922-5444

○デポー町田 展示会

1月22日(土) 23日(日) 10:30～17:30

会場&問合わせ: デポー町田

(町田市成瀬が丘 2-27-1)

TEL: 042-706-0360

○デポー西東京 展示会

1月29日(土) 30日(日) 10:30～17:30

会場&問合わせ: デポー西東京

(西東京市泉町 3-12-25)

TEL: 042-439-7780

●きく屋宝石店 感謝祭

2月4日(金)～13日(日)

10:00～19:00(日・祝は18:30まで)

会場: 櫛きく屋宝石店 (渋谷区渋谷 1-8-7)

特別企画のジュエリーから、普段使いのライトジュエリー、ご好評のジュエリーリフォームなど幅広くご用意しております。

●久月 ひな人形展示即売会

1月17日(月)～31日(月) 10:00～17:00

会場: 久月浅草橋総本店 (台東区柳橋 1-20-4)

TEL: 03-5687-5176

ひな人形を特別価格でご購入できる展示即売会を開催します。ぜひご来場ください。※組合員確認のため、配達伝票や個人引落通知書等をご持参願います。

事業企画課

TEL 03-5426-5206

協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプなどが楽しめる生活クラブの施設です。NPO 法人地球野外塾と生活クラブの共催企画。

●薪割りと焚き火のデイキャンプ

1月16日(日) 9:30～16:00

参加費: 5,000円/1人

薪を割り、その薪で焚き火料理を作ります。

●火おこしデイキャンプ

2月20日(日) 9:30～16:00

参加費: 5,000円/1人

マッチとライターをわずかに火をおこし、デイキャンプで使ってみます。

入材料: 510円(4歳～小学生 310円)

駐車料: 600円/1日 休村日: 火・水

●3/15までの特典

駐車料金半額! ペット(犬)同伴 OK!
(放し飼いはできません)

協同村ひだまりファーム

あきる野市戸倉 863

TEL 042-596-0103

生活クラブの学校

【「食と農」政策委員会主催講座】

●マーマレード好き集まれ! 皮まで安心して食べられる甘夏交流会～熊本県水俣の生産者と Zoom で話そう!～(オンライン併用)

1月13日(木) 10:00～12:00

講師: 生産者グループきばる

受講料: 無料 対象: 生活クラブ組合員

会場: 生活クラブ館 (世田谷区宮坂 3-13-13)

余計な農薬やへた落ち防止剤を使わずに栽培された甘夏みかん。今年の出来をオンラインで生産者に伺います。自宅での保管方法や組合員自慢のレシピもご紹介。

政策推進課

TEL 03-5426-5204

【地域福祉の連続講座(全4回)】

ACT グループとの共催企画

●第3回 地域の「居場所」まちの縁がわを発見する(オンライン講座)

1月14日(金) 13:30～15:30

講師: 香丸眞理子さん(まちの縁がわ東京 代表)

受講料: 無料

地域の居場所「まちの縁がわ東京」の活動と、居場所のつくり方を伺います。

◇直接 NPO 法人 ACT へお申込みください

NPO 法人 ACT

検索

NPO 法人 ACT (アクト)

TEL 03-5302-0393

メール tokyoact@maple.ocn.ne.jp

【ワークス・コレクティブ紹介講座(全4回)】

東京ワークス・コレクティブ協同組合との共催企画

●第1回 創業25年! 食のワークス 梶もあ(オンライン併用)

1月21日(金) 14:00～16:00

講師: 長谷川ふさ子さん、竹川伊都子さん

((企) ワークス・コレクティブ 梶もあ)

受講料: 500円

会場: 生活クラブ館 (世田谷区宮坂 3-13-13)

梶もあは安心して食べられるおいしいお弁当屋さんで府中にほしいという趣旨に賛同するメンバーで1995年に創業しました。現在は30代から70代の13人が働いています。

◇直接東京ワークスへお申込みください

東京ワークス

検索

東京ワークス・コレクティブ

協同組合

TEL 03-3207-1941

【地域福祉のフォーラム】

●楽しい、カッコいい、自分たちが行きたい場をつくる～NPO 法人シニアライフセラピー研究所の地域づくり～(オンライン併用)

1月29日(土) 14:00～15:30

講師: 鈴木しげさん

(NPO 法人シニアライフセラピー研究所 代表)

受講料: 無料

会場: 生活クラブ館 (世田谷区宮坂 3-13-13)

自分たちのデイサービスや地域を、自分たちでよくしていこうという方針に基づき、幅広く福祉事業を展開している講師よりお話を伺います。

たすけあいネットワーク事業部

TEL 03-5426-5207

【食農共育講座】

NPO 法人コミュニティスクール・まちデザインとの共催企画
受講料は組合員価格

●人工肉は食料問題の救世主になる?(オンライン講座・会場参加可)

2月5日(土) 14:00～16:00

講師: 大村美香さん

(朝日新聞社文化くらし報道部 be 編集 記者)

受講料: 1,425円

会場: 生活クラブ館 (世田谷区宮坂 3-13-13)

ヘルシーで未来の食料不足の救世主といわれる代替肉や培養肉が注目されています。フードテックと呼ばれる食の先端技術との向き合い方と課題を考えます。

●福島「復興」の現在地～終わりのなき地域再生への模索～

(オンライン講座・会場参加可)

2月12日(土) 14:00～17:00

講師: 石井秀樹さん(福島大学食農学類准教授)

林薫平さん(福島大学食農学類准教授)

受講料: 1,425円

会場: 生活クラブ館 (世田谷区宮坂 3-13-13)

震災・原発事故から10年が過ぎた福島の現状と課題を、研究者のお二人と現地の方々にお聞きします。福島でつくられた電気や農水産物を消費してきた、私たちの関わり方を考えましょう。

◇直接 CS まちデザインへお申込みください

CS まちデザイン

検索

NPO 法人CS・まちデザイン

TEL 03-5426-5212

生活クラブの消費材を使ったお店に行ってみよう!



生活クラブの食材は、お店やレストランでも使われています。こだわりの素材を扱い、地域で親しまれているお店をご紹介します。



※新型コロナウイルス感染予防対応により、営業時間等に変更のある場合があります。お出かけの際は店舗にお確かめください。

Restaurant クッキングハウス

おすすめメニュー



日替わりランチ
(白米または
玄米を選べます)



ティールームの
手づくりクッキー
各種

京王線調布駅から徒歩5分。自然派家庭料理のお店「クッキングハウス」は、心に病を持つ人とともに地域で豊かに暮らすための拠点でもあります。通所しているメンバーが自分のペースで、朝から調理の下準備や盛り付けなどを担っています。建物2階ではメンタルヘルスのワークショップ、心の相談室なども併設。肩の荷をおろして、ほっとくつろげる空間が広がっています。



子育てをしている方も、障がいや病気がある方も、食べることはみんな共通しています。心にも体にも栄養たっぷりの食事を提供したいと考えています。だから、生活クラブの基礎調味料は欠かせません。お座敷スペースがあるので、お子さん連れも歓迎です!



代表の松浦幸子さん

店名: クッキングハウス
住所: 調布市布田 1-10-5-1F
電話: 042-488-6369
営業時間: 11:30 ~ 14:30
定休: 土・日曜、祝日

Bento はあと・ぽっと

おすすめメニュー



昼食のお弁当



夕食のお弁当

国産の食材と無添加調味料で作った家庭料理をお届けするお弁当屋さんです。食べる人の健康を考えて、だしやたれ、ソース類も毎日一から手づくりしています。店頭での販売のほか、予約制で昼食・夕食のお弁当を小金井市内に配達しています。高齢者や介護が必要な方、出産前後の方、共働き家庭の方など、利用者の要望にあわせて細やかな対応も行っています。



お米や肉類、調味料類、せっけんは消費材を使用し、安心でおいしいお弁当をお届けしています。顔の見える関係を大切にし、夕食は会員制とすることで見守りも兼ねています。配達の前日までのご予約をお願いします。まずはお気軽にお問い合わせください。



左からスタッフの
仲さん、鈴木さん、
理事長の石井さん

店名: 配食サービス はあと・ぽっと
住所: 小金井市本町 5-33-19
電話: 042-380-6531
店頭販売: 10:30 ~ なくなり次第終了
受付時間: 9:00 ~ 17:00
定休: (昼食) 土・日曜、祝日 (夕食) 日曜

生活クラブ東京の
最新情報を
WEB・SNSで発信中!



WEBサイト



Facebook



Instagram